

第 1 学年	教科名	技術・家庭科【技術分野】	名張市立桔梗が丘中学校 2023年
--------	-----	--------------	-------------------

○ 学習のねらい

<p>【A 材料と加工の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料と加工の技術の見方・考え方を働かせた実践的・体験的な活動を通して、生活や社会で利用されている材料と加工の技術についての基礎的な理解を図る。また、それらに係る技能を身に付ける。 ・材料と加工の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めるとともに、生活や社会の中から材料と加工の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決する力を身に付ける。 ・よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に材料と加工の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を身に付ける。

○ 学習の仕方

使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 技術・家庭（技術分野）【開隆堂】 ・副教材（ハンドノート）、タブレット端末 ・構想・製図用紙、ワークシート ・スチレンボード、板材を使用した製作実習 	もちもの	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ハンドノート ・学習ファイル（ノート）
学習の進め方	<p><授業について></p> <p><u>授業の受け方</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○技術がもたらす社会での役割について、興味をもって授業に参加する。 ○友だちの発表や意見をしっかりと聞き、自分の考えや共通点見つける。 ○自分の考えを相手にわかりやすく伝えるように意識する。 ○先生の指示をよく聞き、仲間と協力して活動に取り組むことを意識する。 <p><u>授業内容の記録</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○板書を写すだけでなく、後で振り返りができるよう内容を整理する。先生が話した内容や自分で考えたこと等を補足しながらまとめる。 <p><u>実習の受け方</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全に作業ができるように、説明をしっかりと聞き、安全に正しく作業ができるようにする。事故防止の観点から、整理整頓を心がける。 ○作品制作の課題を明確にし、課題解決に向けて、班員全員で協力することを意識する。 ○先生のアドバイスを受けながら、自分の作業効率を上げるための工夫を考える。 ○次の授業のために、清掃活動をしっかりと行う。 <p><定期テストについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ノートや教科書、ハンドノート等を用いて語句を確認する。また、その語句がどのような意味なのかを自分の言葉で説明できるようにしておく。 ○実習の手順や工具の使い方、安全に作業を行う手順などを確認しておく。 ○提出物は計画的に進めておく。 <p><家庭学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活の中で見かけるテクノロジーに興味を持ち、インターネットなどを活用しながら、知識の幅を広げるよう意識する。 		

				評価にあたって			
学期	月	単 元 計 画	試 験	評 価 観 点	評価の場面・方法		
1	4	・ガイダンス ・生活や社会と材料と加工の技術	知識 ・ 技能 期 末 テ ス ト	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容が身についているか ・学習した内容を作業に生かされたか ・レポートの課題内容が理解できたか ・構想図のルールを理解しながら設計できたか。 ・製作工程を正しく理解できたか ・工具を正しく使えたか ・正確かつ効率よく作業ができたか ・作業を安全に行えたか 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・技能テスト ・ワークシート (授業の振り返り含む) ・定期テストなど 		
	5	・材料を利用する技術について知ろう					
6	・製作のための技能(木材・金属・プラスチック) ・材料の特徴・特性を知ろう ・材料に適した加工法を知ろう						
7	・製作品を丈夫にする方法を知ろう ・製作品の構想①						
2	9	→等角図、キャビネット図、第三角法による正投影図					
10	【実習①】 ・製作品の構想② →ワークシート ・自分の設定したテーマに即した製品づくりを考えよう	思考 ・ 判 断 ・ 表 現 力 等 期 末 テ ス ト				<ul style="list-style-type: none"> ・製作品をより良いものにしようとして構想することができたか ・効率の良い製作計画を立てることができたか ・材料や道具の性質や特性を生かした作業を進められたか ・ワークシートを活用しながら自分なりの工夫やこだわりを製作品に活かすことができたか 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・技能テスト ・ワークシート (授業の振り返り含む) ・定期テストなど
11	・スチレンボードを用いたモデル製作						
3	12	【実習②】 ・製作品の構想③ ・板材を用いた製作実習	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度 確 認 テ ス ト	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や意欲を持って学習に取り組めたか ・自分の考えやこだわりをもって課題に取り組めたか ・提出物を期限内に出せたか ・作業の協力、準備や後片付けができたか 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・技能テスト ・ワークシート (授業の振り返り含む) ・定期テストなど 		
	1	・木材のけがき ・部品加工 ・組み立て ・仕上げ					
	2	(各工程検査と修正含む)					
	3	・完成した製作品を評価しよう ・これからの材料と加工の技術					